

高浜市の未来を描く市民会議(第5回) 報告

日時 令和3年10月16日(土)

午前10時～午前11時50分

場所 かわら美術館 ホール

1 将来都市像(=キャッチフレーズ)について

『人と想いが つなぐつながる しあわせなまち 大家族たかはま』



○第7次高浜市総合計画審議会の第3回の中で、『「幸せ」は実は「仕合わせ」という言葉も使う。つまり組み合わせをいう。「人と想いがつなぐつながる」というのは組み合わせられている。人と人が組み合わせ、コミュニケーションができ、ネットワークができ、そのことが「幸せ」になると思った。掛詞的にひらがなにしても構わないが、実は裏にはこんな意味があるとも解釈できる。つまり、つなぐつながることが幸せなんだという理解が出来ると思い、見事だと感心した』と

とてもうれしいコメントをいただきましたので、とらえ方を広げるためにも、「しあわせ」という言葉をひらがな表記に変更するとお伝えしました。

2 分野ごとに話し合おう

○第3回市民会議にて出していただいた意見が他と比べて少なかった「学校教育」「子育て・子育て」「防災・防犯」「福祉」「健康」について、改めて10年後に向けて、まずはこれからの5年間で「どんなことが必要か」、いろんな想いを出し合いました。



3 分野決めをしよう



○市民会議に申し込んだ際から分野構成が変わっているため、今の気持ちとして分野の変更を希望される方がいないか確認し、変更を希望される方には変更いただきました。

今後は大きな4つの柱で集まって、今日は「この分野」という風にチームとして各分野について話していきま

す。